

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

1 会議名 岐阜総合学園高等学校学校運営協議会（第3回）

2 開催日時 令和5年1月18日（水） 14：00～

3 開催場所 本校 会議室（1号館2階）

4 参加者

- (1) 学校運営協議会委員
- |       |                 |
|-------|-----------------|
| 早瀬 雅彦 | 須賀地区兼須賀東地区自治会長  |
| 長屋 恭一 | 同窓会長            |
| 神谷 政人 | (社) 中部地域づくり協会   |
| 熊田ますみ | 平成医療短期大学教授      |
| 木下ひかる | 岐阜美容専門学校副校長（欠席） |
| 水野 雅代 | P T A役員（副会長）    |
| 二見 千尋 | P T A役員（副会長）    |
- (2) 学校職員
- |        |         |
|--------|---------|
| 片岡 潤子  | 校長      |
| 宇佐美理恵子 | 事務部長    |
| 伏見 圭太  | 教頭      |
| 水野 裕子  | 教頭      |
| 岡田 心一  | 教務主任    |
| 片桐 一色  | 進路指導主事  |
| 鹿野 浩史  | 生徒指導副主任 |

5 会議の概要（協議事項）

(1) 教育活動の報告及び協議

- 各分掌の取組と反省（説明）

意見1：授業評価について、生徒からの評価が高い。一方、生徒たちは家庭学習時間の確保が不十分だとしている。家庭学習習慣が定着するよう支援してほしい。生徒からの発信を中学生たちも知りたいと思っている。今後も大切にしてほしい。進路指導について、系列と関連のない就職・進学が増えているのは気になる。

意見2：授業参観で生徒の様子が生き生きとしていた。教員がいろいろなスキルを用いて工夫しているのが高い授業評価になっている。部活動での活躍が新聞記事になっていることが誇りに思う。さらに活性化して欲しい。

- 意見 3 : 授業評価で、多くの生徒が先生の授業への熱意を感じたと回答しているのは素晴らしい。進路指導で卒業生にWebアンケートを行い、状況を把握しているのは良い。心が不安定な生徒が増えているのはどの学校でも同じだと聞いている。地域での自転車のマナーなども本校の生徒は良い。
- 意見 4 : 授業反省で、部活動中心に頑張っている生徒が多い中、家庭学習にも取り組んでいる生徒が半数近くいることに驚いた。提出物など部顧問の先生に丁寧に声をかけていただいている。本校は進学だけの高校ではない。勉強は続けるが、部活動を頑張り、指定校推薦を使って進学するのも保護者としてはとてもありがたい。
- 意見 5 : 部活動をやりたくて本校に入学した。保護者の間では、本校はやりたいことがある生徒はいいが、決まってない生徒には向いてないと言われている。進路指導に関して3年生になった時に情報が乏しいと感じた。本校の生徒は、礼儀正しく身だしなみもよい。この長所を伝統として価値づけ、大切にしていってほしい。コロナ禍で行事が減っていく中、PTAの役員として何をしていくべきなのか、考えている。本校に入学してよかった。
- 意見 6 : 本校の教員は熱心である。コロナ禍の今、何ができるのかを考え、生徒の心を見極め、教育していってほしい。

質問 1 : 携帯電話の利用規定を変更した理由は？

→ 生徒会からの要望をきっかけとして話し合いながら決定した。

質問 2 : 心のケアが必要な生徒とは具体的には？

→ 人間関係が希薄になっているからかもしれないが、自分の状況や周囲の状況を冷静に考えられない生徒が増えたと感じる。

質問 3 : 部活動は全入制ではないが、加入率は？

→ 今年度夏時点で85%程度である。5月は90%あったが、だんだん無所属者が増えている。

質問 4 : 1年次生の教育課程が変更になったということだが、どう変わったのか？

→ 必修科目の地歴2科目を選択することになっていたが、1科目を共通科目として位置付けた。

## 6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、全委員より率直な質問や意見が出され、本校の取組について、理解が得られた。次年度に向けて、本校の良さを大切にしながら改善に努めるとともに、今後も地域の方や保護者に本校の良さを発信し、入学生の確保に努めたい。